

## 館林市窓口業務支援システム導入業務委託に係る 公募型プロポーザル審査要領

### 1 評価項目・評価基準

番号	審査項目	評価項目	配点 (点)
1	会社概要	経営状況として安定的な経営能力があるか	5
2	導入実績	窓口業務支援システム（提案システム）の導入実績や稼働実績 ※令和6年3月末時点での導入実績（見込みを除く） ※グループ会社としての実績は含まない	5
3	システムの基本的な考え方（コンセプト）	システムの基本的な考え方や機器構成、導入イメージ等は本市の導入目的（業務目的）に沿ったものであるか	10
4	機能性	提案するシステムが窓口の混雑緩和に資する機能を提供しているか。また、本市職員の内部事務の効率化に資するものであるか	15
5	操作性	情報機器に不慣れな者でも簡単に利用できるよう配慮されたシステム構成やユーザインターフェースとなっているか	10
6	セキュリティ	データセンター及びシステム機器に有効なセキュリティ対策が実施されているか	10
7	体制・スケジュール	プロジェクト管理体制が適切に組み立てられているか。また、導入スケジュールが明確で、かつ、履行期間内の事業完了に向けた実効性のある工程となっているか 職員の操作研修や、導入時の設定作業のサポート体制は適切か	15
8	将来性	将来的なシステム拡張を見据えた提案がなされているか 基幹系システムの標準化以降に、職員の業務効率化が見込まれるシステムとなっているか	5
9	運用・保守体制	運用・保守体制について、役割分担が明確になっているか。機器やソフトウェア等の障害発生時に迅速な対応が可能であるか	5
10	プレゼンテーション	プレゼンテーションは分かりやすく、説得力があるか 質疑応答に対し適切に対応しているか	5
11	価格 (イニシャルコスト)	提案見積額は、見積上限額の範囲内か 導入にかかる価格は適正か	10
12	価格 (ランニングコスト)	システム導入後にかかるランニングコスト	5
合計評価点の満点			100